

モクタチバナ

か めい
科名 ヤブコウジ

べつ めい
別名

がく めい
学名 Ardisia sieboldii



く ぶん
区 分 もくほんるい
木本類

ぶん ぶん
分布 おがさわら 小笠原、しこくなんぶ 四国南部、きゅうしゅう 九州、おきなわ 沖縄、ちゅうごく 中国
なんとうぶ 南東部、たいわん 台湾

は かたち
葉 の 形 さかさらんけい
卵形

は ぶち
葉 の 縁 ぜんえん
全縁

は さき
葉 の 先 どんけい
鈍形

は しゅるい たんよう
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい
葉 の 付方 互生

は き ぶ がた ぜんせんけい
葉 の 基部 くさび形、漸尖形

み しゅるい かくか えきか
実 の 種類 核果・液果

は な がくいろ しろいろ ももいろ
花・萼色 白色、桃色

せつ
説
めい
明

ていち さんち りんない せいいく たか しょうこうぼく は ごせい あつ こうたく
低地から山地の林内に多く生育する高さ 2-10m の小高木です。葉は互生し厚く、光沢は
なく、さかさらんけいなどで長さ 7-12 cm、幅 2.5-4 cm です。葉の縁はぜんえん、葉の裏はうらあわみどりいろ
をしています。花ははなえだじょうぶようえきしろいろあわももいろはなさんけいかじよさ
の大きさはおおけいやくみえきかかくかきゅうけいけいくろむらさきいろじゆく
径約 7 mm です。実は液果のような核果で球形、径 7-8 mm で黒紫色に熟します。